

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい誇りと誇りに生きよう。
奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間にならう。
奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあおう。
奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しよう。
奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしよう。

奈良市民だより

No. 569

市民のうごき

9月15日現在(前月比増・△は減)
人口 326,647人(114人)
男 157,848 (△28)
女 168,799 (142)
世帯数 105,479(△21)



5,000人が参加して盛大に開かれた福祉大会(中央体育館で)

市福祉大会に五〇〇〇人参加

さらに「こころの福祉」充実をめざし
市民総ボランティア精神の高揚はかる

九月は奈良市の「福祉月間」で、高齢者慰問などさまざまな月間行事が催され、二十三日にはそのメイン行事として、この大会は、福祉の向上を

願うとともに福祉功労者をたたえようと、奈良市が「福祉都市宣言」をした昭和四十七年から開かれており、今年で十四回目。

万年青年大行進は雨のため中止になりましたが、心身障害者、母子家庭の家族、民生・児童委員のほかは市民代表ら約五千人が参加しました。

大会は佐保小学校マーチングバンド隊の演奏によって開幕、続いてシルバークロウズのグループ「琴鈴会」による大正琴演奏があつて、式典に移りました。

西田市長ら帰国談

昭和六十三年春から六カ月にわたって平城宮跡で開かれる予定の「平城(なら)・シルクロード博」の目玉となるシリ

シリア政府、協力を約束

「平城・シルクロード博」に

とうに続いて、西田市長から社会福祉に貢献した下記の九人と六団体に感謝状が贈られました。つづいて西田市長が「福祉は、与える福祉」から「こころの福祉」の時代になつてきた。市民すべてがボランティアの心を持ち、健康者は福祉対象者に手をさしのべ、互いに手をとりあつて幸

福な生活を築かなければならぬ」とあいさつ。また議会を代表して西村市議会議長が祝辞を述べました。
式典のあと、アトラクションに移り、まず在日韓国人の青年たちで構成されている在日韓国青年部による華麗な扇舞、続いて奈良社会福祉院佐保山太鼓隊による勇壮なふれあい太鼓が披露され、参加者たちの目を惹きつけ、福祉大会は盛況のうちにその幕を閉じました。

感謝状を受けた方々

- 【個人】(敬称略)
▽山本タミ(奈良終町一丁目)
▽辻村泰範(生駒市)
▽佐野年子(高天市町)
▽藤本嘉一(富雄北二丁目)
▽徳田義孝(柳生下町)
▽戸田チエ子(北之庄町)
▽橋本智映子(興ヶ原町)
▽米原綾子(東九条町)
【団体】奈良ライオンズクラブ
▽奈良ライオンズクラブ
▽佐保地区社会福祉協議会
▽大宮地区社会福祉協議会
▽蓬萊万年青年クラブ第一部
▽社団法人奈良市歯医科師会



タルトス市で調査のテープカットをする上田知事(左から3人目、その左西田市長)とアタル・シリア文化大臣(右から2人目)

上田知事、西田市長らは、十四日にシリアの首都ダマスカスで女性文化大臣のナジヤ・アタル博士、考古総局総裁のアフフ・バハナン博士、ダマスカス県のハイシャム・シャモール知事らを歴訪、それぞれに同博覧会への協力を要請しました。アタル文化大臣らは「シリア政府としても、同博覧会への出展は両国の友好親善に役立つものと考え、今回の沈没船調査に大きな期待を寄せている」と答え、出展を快く引き受け、協力を約束してくれました。

同日夕方からは、「日本・シリア共同シリア考古発掘調査事業」の開始式が、ダマスカスの北二百四十キロにあるタルトス市の棧橋前広場で行われ、アタル文化大臣、バハナン考古総局総裁、上田知事、西田市長はじめ地元関係者、日本側調査団員ら約三百人が出席しました。式典は文化大臣と上田知事のテープカットではじまり、タルトスのハマド・アサド・アルム知事らの歓迎を受け、上田知事も「調査の成功を心から期待しています」とあいさつしました。

翌十五日にはシリア海軍の高速度沈没船のあるあたりの海上を視察しました。現地で調査にあたっているシリア沖古代遺跡発掘運営委員会委員長の江上波夫東大名誉教授によると、本格的調査はこれからだが、すでに発掘された壺のほかに、古代の貨幣類が見つかるかどうかには大きな興味を寄せられているそうです。

市教育委員会では、最近の発掘調査成果を一般公開します。奈良市の地下には平城京をはじめ多くの遺跡・遺物が眠っており、昭和五十三年から市がおこなってきた調査でも数多くの貴重な発掘成果をあげています。

今回は、此瀬町で発見された太安萬侶墓誌、京西中学校

平城京展 奈良市の最近の 発掘調査成果

25日から市史跡
文化センターで

第4回 奈良市文化祭

整理券申し込みはお早く

芸術の秋、恒例となった奈良市文化祭が今年も市とNHK奈良放送局の共催で開催されます。

この文化祭は市の文化振興施策のひとつとして昭和57年度から始められたもので、今年で四回目。会期は11月3日～25日。子どもからお年寄りまで幅広い市民の方々に楽しんでもらおうと多彩なプログラムとなっています。

なお、行事によって入場整理券が必要（表中の「入場方法」欄に表示）なものがあり、希望者は往復はがきに住所、氏名、電話番号、開催日、行事名（返信用にも住所、氏名）を書いて、それぞれの締め切り日までに必着で市文化課（二条大路南一丁目、☎1111）へ申し込んでください。入場整理券1枚で申し込み1人（ただし、NHK写生会とちびっこホームコンサートに限り1枚で2人）。応募者多数の場合は抽選。

会場は、備考欄に特記されているもののほかはすべて市史跡文化センターとなっています。

開催日	開催時間	内容	入場方法	締め切り日	備考
11. 3 (日)	午後 0:30～ 4:30	NHK少年野球教室 指導 川上哲治 滝 安治	見学 自由		市営鴻ノ池球場
11. 3 (日)	午後 6:30～ 8:00	江藤俊哉バイオリンコンサート 出演 江藤俊哉 江藤アングエラ 江藤 玲子 ベートーベン作曲 バイオリンソナタ第5番 「スプリング」 サラサーテ作曲 「チゴイネルワイゼン」 ほか	整理券	10月23日	
11. 4 (月)	午前 9:30～ 午後 2:00 集合時間 9:00	NHK写生会 ◎ 対象：市内在住の幼児、小・中学生（幼児・小学生は保護者同伴）、雨天決行 ◎ 用意するもの：写生用具（画用紙は支給）・弁当	整理券	10月23日	奈良ドリームランド前・入場料：参加者1人100円、添付1人無料
11. 4 (月)	午後 2:30～ 4:00	ちびっこホームコンサート 出演 関西フィルハーモニー管弦楽団 曲 歌劇「カルメン」より 「ハンガリー舞曲第五番」ほか 司会：西 幹夫 荒井敦子	整理券	10月23日	
11. 9 (土)	午前 10:00～ 午後 8:00	八重桜祭 一市民文化フェスティバル ゲスト：桂 朝丸ほか 司会：小川あたる たまる	自由		
11.12 (火)	午後 6:30～ 8:30	大衆演劇「森河長司郎劇団」公演 出演 森河長司郎 竜 小太郎 ほか 演目：「下田情話」	整理券	11月5日	
11.16 (土)	午後 6:00～ 7:30	NHKヤング・フェスティバル・イン・ナラ 白井貴子ライブ	整理券	11月5日	
11.17 (日)	午後 4:30	NHKヤングミュージック・フェスティバル・イン・ナラ アマチュアミュージシャンのオリジナル作品によるミュージックコンテスト ゲスト：ラブ・ボーション	整理券	11月6日	
11.18 (月)	午後 1:30	NHKママさんコーラス・イン・奈良 ママさんグループによる合唱フェスティバル ゲスト：峰 大介 (シャンソン歌手) エコー・エレガント (女性コーラスグループ)	自由		
11.19 (火)	午前 11:00	NHK上方演芸会 海原さおり・しおり レッツゴー三四 チャックリ娘 ザ・ぼんち	整理券	11月12日	
11.23 (土)	午後 6:30～ 8:00	ナニワエクスプレス・憂歌団ライブ 出演 ナニワエクスプレス 憂歌団	整理券	11月15日	
11.25 (月)	午後 1:30～ 3:00	NHK教育講演会 テーマ：「やる気を育てる」 講師：児童文化研究家 吉岡たすく	整理券	11月15日	
11. 5 (火)～ 11.17 (日)	午前 10:00～ 午後 4:00	奈良市美術展	自由		中央公民館5階 11月11日は休館

十月一日は国勢調査の日。あなたのお宅には、調査票が届いていますか。調査票と一緒に届いた「調査票の記入の仕方」をよく読んで記入してください。

10月7日までに調査票を集めに伺います

十月一日は国勢調査の日。あなたのお宅には、調査票が届いていますか。調査票と一緒に届いた「調査票の記入の仕方」をよく読んで記入してください。

なほ、記入した内容を見ら

「記入の仕方」をよく読んでください



10月1日は国勢調査
調査票の記入漏れはありませんか

小学校入学前の子どものために、高校入試まで使えるという教材を契約したが解約したい。

消費生活相談が増えている。競争社会を反映してか、子どもに少しでも勉強をさせる親の心を狙ったセールスが盛んになっています。確かに販売方法にも問題がありますが、消費者側にも問題があるのではないのでしょうか。

例えば、小学一年生から中学三年生までの長期セット教材をとりあげても、九年

学習教材の購入は十分に考えてから



道路標識への意見をどうぞ
7日から道路標識週間

九月三日 奈良市文化協会からアフリカ難民へと手づくり作品バザー収益金十一万七千九百九十六円。▽花園町の匿名氏から心身障害者福祉に五十万円。

六・二十七両日には日本考古学協会の六十年大会も開催され、日本の古代文化と歴史にふれる絶好の機会といえます。

東アジアと日本
二十六日(土) 午後一時から研究発表「日本旧石器文化の起源と東アジア」ほか

間指導要領の改訂がおこなわれるかもしれませんし、教科書の改訂(三年一度)もあるわけですから、小学校入学前に高校入試までの教材を購入するのは考えものです。

日号、九月一日号、そして今回と、商品に例にあげながら、悪質業者から身を守る方法を紹介してきました。これは消費者保護はもちろんのこと、一部の悪質な業者のため迷惑を被っているまじめな訪問販売業者の方の保護を含めての啓発をねらいとしています。

また規制標識は時間・速度・車両の大小によって人と車、車と車の調和をはかってくれます。このほかにも指示標識、補助標識などがあります。

本近代文学



奈良と日本近代文学

奈良女子大教授 濱川 勝彦

「倭は 国のまほろば たたな
づく 青垣 山隠れる 倭しうる
はし」と、遙か伊勢国から大和を
しのんだ倭建命の歌は、長い時代
を越えて現代日本人の心にも流れ
ているようである。明治以降の急
激な近代化に、自らを見失った多
くの日本人は、ことあるごとに、
古典の世界へ、この大和の地へ回
帰してきた。

同じ上方でも、京、大阪は、近
代文学に多く扱われているのに対
し、奈良は、一見、少ないように
思われる。しかし、作家の懐郷や
作品成立の秘訣に、より深くかか
わったという点において、奈良は、
他の土地にない特徴を示している。
例えば、奈良を愛しこの地に愛く

志賀直哉『蘭齋歿後』

(昭和2年4月「大調和」創刊号)

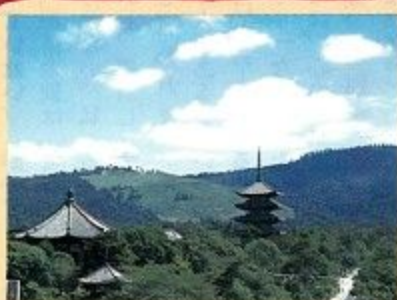
正倉院御物の金具一切の修理をした彫金の
名工・金沢蘭齋の奇行と、その没後、三十二
歳も年下の妻・お幾が亡夫をしのぶ小説で、
最後部分、秋の早朝、東大寺南大門から大仏殿、
正倉院を過ぎ、空海寺(大和八十八ヶ所の一
つ)へ墓参に行く光景は、美しい。



与謝野晶子『佐保姫』

(明治42年5月 日吉丸書房刊)

亡友にして、かつて共に師・与謝野鉄幹を
競った山川登美子に捧げた歌集であるが、「わ
が恋はさむるになれぬたのめつつ変るてふこ
とはいまだ知らざり」と歌うごとく、かつて
の灼熱の恋は、ようやくさめようとし、夫婦
の身辺にも俗事が多い。各地を回った歌の中
に数少ないが奈良の歌も交じる。この歌集の
終りの方は「背とわれと死したる人の三人
して甕の中に封じつること」と、登美子への
レクイエムが占
められている。

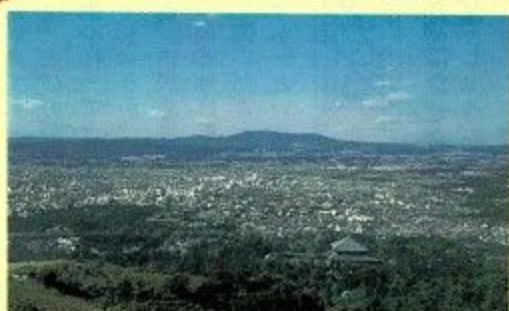


大和なる
若草山の
山の精
来て
うたたねの
われに衣かく

前川佐美雄『大和』

(昭和15年8月 甲島書林刊)

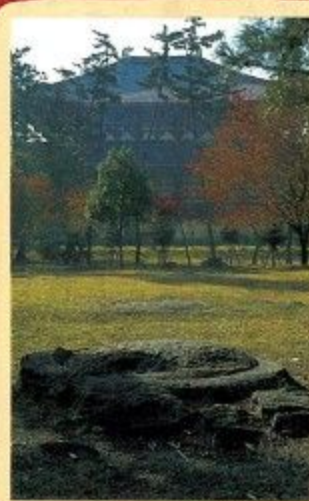
ゆふ空は水のごとく澄みぬれば
奈良の町は今どこも萩の花
「私は大和の生れ、奈良に住んで幾十年、
ただの奈良人である」(「大和六百歌」という
前川氏には、奈
良を歌った作品
は数多いが、優
美さとともに内
向的な苦悩や激
しい痛みを歌っ
た「大和」にも
このような澄明
な歌がおさめら
れている。



長田秀雄『大佛開眼』

(大正9年4月「人間」後改稿し昭和15年3月「新潮」)

長田秀雄(小説家・長田幹彦の兄)の代表
的な史劇。天平時代の権力争いと大仏鑄造に
かかる仏師達の嫉妬の中で、身を挺して大
仏造営に励む仏師・公麻呂を中心に、壮大な
構想で大仏開眼供養までを描く。とくに、大
仏の掌の上で、亡き恋人・公麻呂を求めて踊
り狂う葛城郎女の姿は感動的である。



志賀直哉『奈良』

(昭和13年1月「観光の大和」)

大正十四年四月から昭和十三年四月まで、
実に十三年間奈良に住み、奈良を愛した志賀
直哉には、奈良を描いた作品が多いが、奈良
を去る年の一月に発表したこの随筆「奈良」
は、志賀の「奈良」観・総決算とも言えるべ
きもので、奈良の自然、食べ物、税金、観光都
市としての在り方まで心を配っている。
「奈良」から
兎に角、奈良は美しい所だ。自然が美しく、
残つてゐる建築も美しい。そして二つが互に
溶けあつてゐる
点には比を見
ない云つて差
支へない。今の
奈良は昔の都の
一部分に過ぎな
いが、名画の残
欠が美しいやう
に美しい。



宇野浩二『枯木のある風景』

(昭和8年1月「改造」)

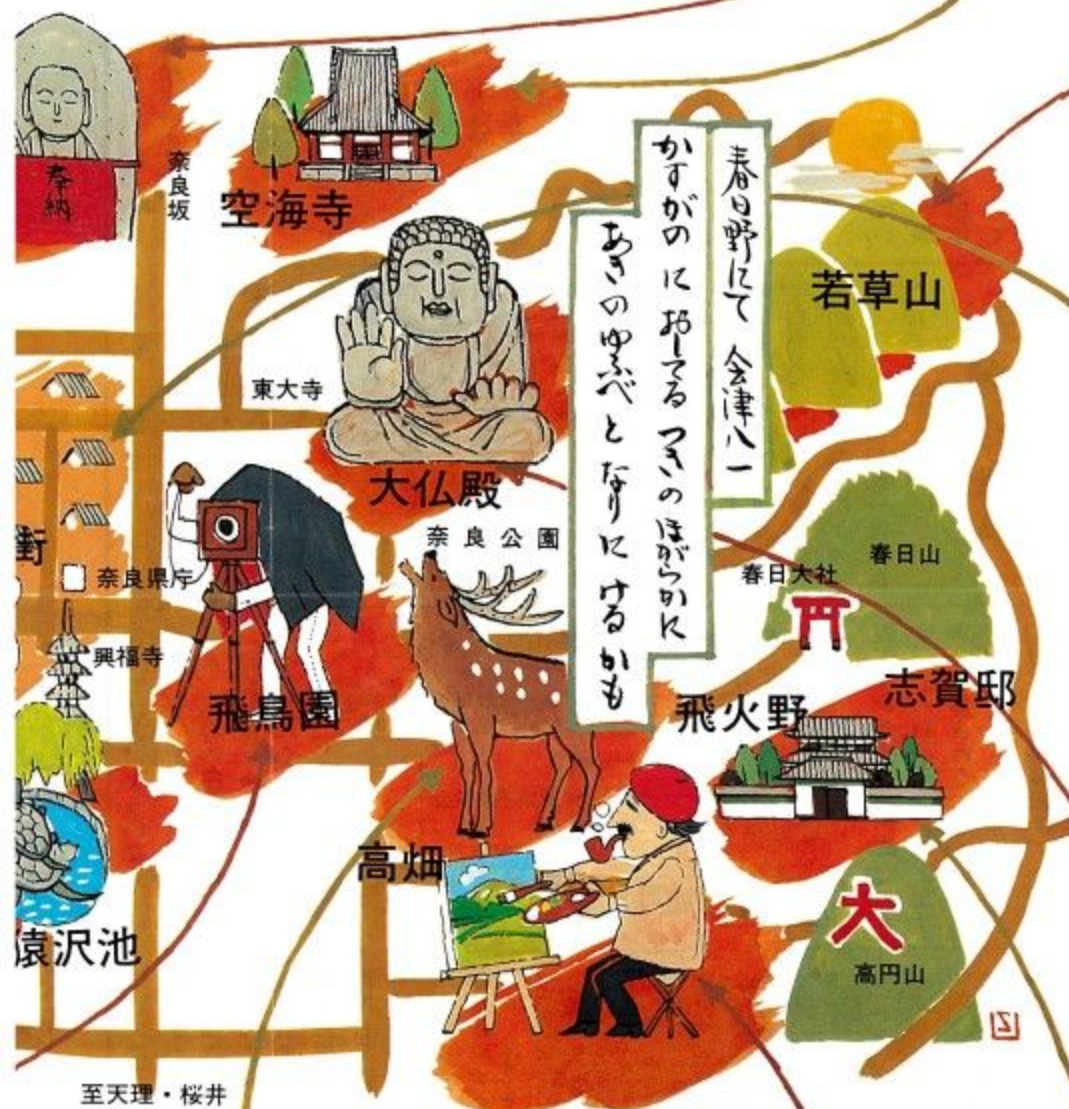
大阪の画家・小出楢重をモデルにして書か
れた小説で、作品のほとんどが、奈良で、友
人達が古泉圭造(小出楢重)の芸術と人とな
りを回想したり、談じたりする描写で占めら
れている。とくに前半、古泉の親友・島木新
吉が、雪の高畑(作品中では高島)でスケッ
チしながら古泉の芸術を想いつづけるところ
は圧巻。



会津八一『鹿鳴集』

(昭和15年5月 創元社刊)

美術史家にして歌人、書家の秋神道人・会
津八一は、奈良への研究旅行を重ねるに従い、
独自の歌を詠みはじめ、大正十三年十二月に
「南京新唱」を出版し、更にその後の作歌も
加えて「鹿鳴集」を刊行するにいたつた。斎
藤茂吉が評したように、会津八一の歌は、単
に万葉調というばかりでなく「その声調流動
し、新鮮な果物の汁のごときものを感ぜしめ
る」歌であつた。奈良(南京)のゆかしい所
をほとんど詠んでおり、数多くの秀作がある。



住んだ志賀直哉は、代表作「暗夜行路」を奈良で完成させ、彼を慕って来た滝井孝作も代表作「無限抱擁」を書き上げている。また亀井勝一郎は、昭和初年の「転向」に翻弄された挙句、この大和の風物によって再生し、小林秀雄も、複雑な愛に傷ついた心を、この地で癒した。

奈良は、単なる回顧の地や、憧憬の国原というだけではなく、確かに近代作家の心に不可思議な活力を与え、蘇生させる、母なる「まほろば」であつたと言えるだろう。

住んだ志賀直哉は、代表作「暗夜行路」を奈良で完成させ、彼を慕って来た滝井孝作も代表作「無限抱擁」を書き上げている。また亀井勝一郎は、昭和初年の「転向」に翻弄された挙句、この大和の風物によって再生し、小林秀雄も、複雑な愛に傷ついた心を、この地で癒した。

奈良は、単なる回顧の地や、憧憬の国原というだけではなく、確かに近代作家の心に不可思議な活力を与え、蘇生させる、母なる「まほろば」であつたと言えるだろう。

『大和路・信濃路』 昭和18年1、2月『婦人公論』

『十月』には、昭和十六年十月十日から二十七日までの奈良訪問に際してのエッセーが書かれており、堀辰雄の繊細な感覚が、古都に触発されて、様々の美しい発見と表現とがみられる。唐招提寺の扉に残った文様、海龍王寺の廃墟、三月堂・月光菩薩の慈愛、秋篠寺・伎芸天のミユウズ像、西の京の自然美等等、いたるところで、私達の目を奈良の美に向つて開いてくれる。

(大正7年3月 竹柏会刊)

寧樂へいざ伎芸天女のおん目見に
ながめあこがれ生き死なんかも
「洛中洛外」から

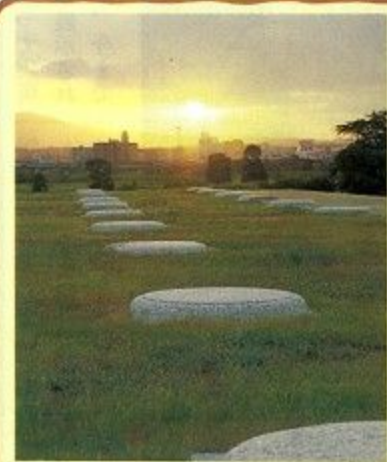


東京は浅草生れながら、長らく関西に住んだ歌人、川田順の第一歌集「伎藝天」は、全八章からなり、庶子であることの悲しみを歌う「みなし児の歌へる」から、徳川慶喜の五女、国子との悲恋を歌う最後の「紅派集」まで、感情の激した歌群の中で、最後から二つ目の章「洛中洛外」の静けさ、伎芸天像の優しさが、この歌人の救いになっている。

●秋篠寺にて 会津八一
あきしのの みてらを いでて かへりみる
いこまが たけに ひは おちむとす

(大正8年5月 岩波書店刊)

大正六年五月に、大和地方を訪れた時の体験を日記形式にまとめた評論集。奈良では唐招提寺や薬師寺を巡り、建築、仏像等の美を発見するが、その背後には世界的規模の大きな視野と方法論があり、堅固な理論を秘めている。



●平城宮址の大極芝にて 会津八一
はたなかのかれたるしばにたつひと
うごくともなしものもふらしも

(昭和18年4月 養徳社刊)

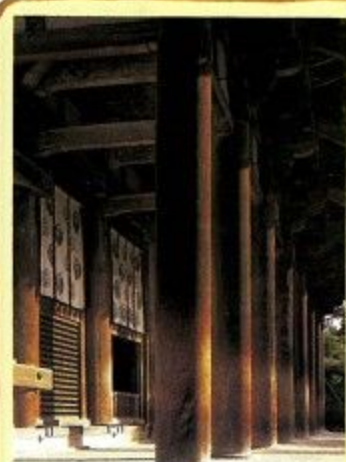
昭和初年、左翼思想から転向し、再生を願う亀井勝一郎が、ゲーテの『イタリア紀行』にならない、大和に日本の古典を探った「求古過程の一産物」ともいうべきエッセー集。土寺古仏は語るべきものでなく「拝むものだ」の信念に貫かれ、敬虔な心で対するところ、味わい深い文章が生れた。



●法華寺本尊十一面観音 会津八一
ふじはらのおほききさをうつしみに
あひみるごとくあかきくちびる

(昭和32年3月～10月「中央公論」)

名僧・鑒真和尚を唐土から日本へ招来しよ
うとする留学僧達を描いた長篇小説。主要人
物である普照は大安寺、栄叡は興福寺の青年
僧とされ、来朝した鑒真和尚は、言うまでも
なく唐招提寺に入られる。この作品のはじめ
と終わりの部分は、すべて奈良が舞台となつ
ており、親しい地名、寺院が多く出てくる。



●唐招提寺にて 会津八一
おほてらの まろきはしらの つきかげを
つちに ふみつものをこそ おもへ

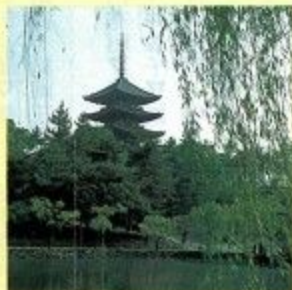
(昭和54年9月「新潮」)

古都奈良に眠る古い仏像の美を、写真によつて世間にひろめ、仏像写真そのものを、また美術品に高めた飛鳥園主人・小川晴暁氏の半生を描いた力作で、実名で多くの人々も登場する。作者は、戦前、飛鳥園に入社して親しく小川晴暁氏に接しており、志賀直哉や滝井孝作に私淑した。また、自らの奈良生活を描いた「奈良登大路町」（昭和四十七年五月「新潮」）がある。



(大正8年5月『中央公論』)

作者自身 この作品のマンネリズムを指摘したが、話そのものは面白い。「鼻蔵」と、大きく先の赤い鼻を人々からあざわらわれた恵印という法師が、人々に仕返しをするため、猪沢池、采女柳のところへ「三月三日この池より龍昇らんずるなり」の立て札を立てたところから人々もそれを信じ、恵印自身も当日、龍の昇天をみるという、ユーモアと皮肉にみちた作品。



● 猿沢池にて 会津八一
わぎもこがきぬかけやなぎみまくほり
いけをめぐりぬかささしなから

(昭和22年5月一八雲)

奈良へ立ち寄り、博物館にある薬師寺の十一面観音像の前に立ち尽す。胸に去来するのは若き日の恋人、――京都粟田口の青蓮院近くへ嫁入りした人への回想であり、既に初老の域に入つた主人公は、戦争を生きぬき、変り果てたすがたで「お目にかかりたい」という昔の恋人を訪ねず、観音像のお顔の聖痕を眺めつつ己の傷と変容したのである。恋人を想つていた

● 亀井勝一郎「大和古寺風物誌」から

塔は幸福の象徴である。悲しみの極みに、佛の悲心の与へる悦びの頌歌であると云つてもいい。――中略――塔のみは一切忘却の果に、ひたすら我々を天上に誘ふごとく見える。



● 薬師寺東塔
会津八一
すゐえんの
あまつをとめ
がころもでの
ひまにも
すめるあきの
そらかな

スリランカの 仏教文化に酔う

国宝特別公開展

スリランカ国宝特別公開展が九月十八日から二十二日まで、市史跡文化センターで開かれました。

この特別展は、世界有数の仏教国であるスリランカ民主社会主義共和国が、科学万博「つくば88」に展示していた国宝の仏像などを、この機会に「日本の仏教発祥の地である奈良で公開したい」との同

市地婦連体育 市教育大会に五二二人 委員会と市地婦人団体連絡協議会(杉本玉子会長)の共催で第十四回市地婦連体育大会が九月十三日市中央体育館で開かれました。

この大会は、会員の親睦と体力づくりのために毎年開かれていたもので、今年も十七地区から五百二十二人の婦人が参加しました。

開会式、準備体操に続いてさっそく競技開始。まず紅白玉入れ、つづいて、二人でコンニャクをほほにはさんで走る「あつとキッスはごめん」など九種目が行われ、参加者たちは快い汗を流しました。



国からの申し出によって実現したものです。今回展示された仏像など十八点は、今まで秘宝。

初日の十八日には公開に先だって開会式典がおこなわれ、西田市長、アサ

ー・パスナヤ駐日スリランカ大使が互いに「この特別展を機会に両国の友好と親善を深めましょ

う」とあいさつ、つづいてテーブルカットをし

ました。五日間の開会中、会場には上田知事をはじめ多くの市民が訪れ、黄金色に輝く仏像など、その昔セイロンと呼ばれたスリランカに伝わる仏教文化

パレードや 決起大会も

シートベルトの正しい着用の徹底などをかかげた秋の交通安全運動が九月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいに繰り広げられました。

奈良市でも期間中、さまざまな行事が実施されましたが、初日の二十一日には、二十三団体およそ九百人の市民が参加して秋の交通安全パレードと交通安全決起大会が行われました。

化の遺産に心をとらえられていました。写真家はスリランカの仏教文化を味わう(右から)中村副知事、西田市長、上田知事

秋の交通安全運動を盛り上げる

十時に国鉄駅前広場を出発、三条通りを県庁前広場に向かつて行進、道行く市民や観光客に花の種子などを配って交通安全を訴えました。

このあと、県庁前広場で交通安全決起大会が開かれ、西田市長が「ゆずりあう心を市民全体に広げよう」とあいさつ。つづいて、西田市長から高橋一郎奈良地区交通安全協会会長と福岡保奈良西地区交通安全協会会長に交通安全旗が手渡されました。

最後に藤岡三喜男市PTA連合会長が交通安全宣言を行い大会を終わりました。このほか同運動期間中、シートベルト着用の街頭指導、飲酒運転追放など日をきめて連日行事が実施され、交通安全の意識を盛り上げました。

全国防犯運動



「カギかけは、家族みんなの合言葉」をスローガに、十月十一日から二十日まで全国防犯運動が展開されます。

NHK 青年の主張全国コンクール県大会

NHK恒例の「青年の主張全国コンクール」は、奈良県大会の要領で催されます。全国各地の青年が意見発表の機会とし、何を感ず、何を考えているかを訴えながら若い世代の清新で建設的な意見の交換をしようというものです。

【参加資格】県内居住者で昭和三十五年一月十六日から同四十五年四月一日に生まれた人(国籍は問いません)。

【テーマ】①「思いっきり青春」②私の挑戦、私の夢③「青春出会いの時」④私を変えたもの

【応募方法】五分以内で発表を終えられるよう意見をまとめた原稿(四百字詰め四枚程度)を十月十八日(消印有効)までに、NHK奈良放送局「青年の主張」係(鍋屋町二七、電話三四一一)へ送ってください。応募は一人一題限りで原稿は未発表のもの。

奈良県大会では応募原稿の合格者に十一月十日(日)奈良放送局で意見発表をしてもいい、県代表を決定します。問い合わせは同放送局へ。

一〇〇、奈良西署電話二〇〇二へ直接申し込んでください。

市万年青年ゲートボール大会に48チーム

市万年青年クラブ連合会主催の第十回秋季万年青年ゲートボール大会が九月二十一日、春日野グラウンドで開かれました。晴天に恵まれて四十八チーム二百八十八人の少年が参加。

試合は八つのコートに分かれトーナメント方式で技を競いました。熱戦の結果、つぎの六チームが入賞し、十月二十五日に開かれる県大会に出場します。

優勝 大安寺西△二位 西大寺北△三位 鼓阪△四位 飛鳥△五位 伏見南宝来△六位 富雄元町

希望者は、運動期間中に警察署防犯課(奈良署電話一

防犯診断

希望者は、運動期間中に警察署防犯課(奈良署電話一

お年寄り150人に ハリ・マッサージ奉仕 視覚障害者ら53人が



福祉月間中の九月二十日、市視覚障害者協会(田宅正会長)の会員五十三人によるハリ・マッサージの無料奉仕が「老春の家」で行われました。この奉仕は目の不自由な人たちがハリ・マッサージの施術で社会奉仕をしようと毎年行っ

不自由乗り越え 力作127点

障害者作品展

心身障害者(児)の作品展が九月十二日から十五日の四日間、市総合福祉センター(歌姫町)で開かれました。四日間で約四百人の人々が訪れ、心身のハンディを感じさせない力作に深い感銘を受けていました。



【絵画】金賞 寺内公範△銅賞 北室カズ・宮川幹人

【写真】金賞 坂田京蔵△銀賞 岡田善蔵△銅賞 猪岡三太郎

【書道】金賞 武内秀昭△銀賞 小島善三郎・今井淑子△銅賞 辻中末雄・小坂吉光・石川和子

【工芸】金賞 滝野英子△銀賞 岡田勇・平山太郎△銅賞 河瀬美恵子・中尾歳一・葛原弘子

【手芸】金賞 坂下美恵子△銀賞 岩本コウ・松田光世△銅賞 油谷啓子・田中ゆか・田中由香△写真はハルニテを克服してのすばらしい作品に目を見張る見学者

西部公民館

(市内学園北二丁目
電話〇二〇二番)

秋季文化祭 公民館利用自主グループと共催で十月二十五日・二十七日の三日間開きます。日ごろの学習の成果を発表し、学習・連帯・創造の輪を広げようというものです。

▼作品展示と実演コーナー
二十五日・二十七日午前九時～午後三時。写真・生け花・書道・和裁・盆石景・つまみ絵など。

▼料理バザー
二十五日・二十七日午前十一時～午後三時。カレーうどん・きつねうどん・ぜんざい。

▼すしコーナー
二十五日・二十七日午前十一時～午後三時。ちらしずし。

▼喫茶コーナー
二十五日・二十七日午前十一時～午後三時。マドレーヌ・ヨーグルトケーキ・コーヒー・紅茶。

▼せん茶コーナー
二十五日・二十七日午前十一時～午後三時。

市と県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が、今年も十月十五日から十一月二十二日まで市庁舎玄関前広場で開かれます。

菊は千二百余年の昔、遣唐使によって中国から奈良にも

▼リサイクルバザー
二十六日午前十時から。作品と家庭の不要品バザー。

▼芸術発表
二十七日午前十一時～正午。詩吟・剣舞・扇舞・太極拳・真美体操など。

▼文化講演会
二十七日午後一時～二時半。「出会いのよろこび」元県社会教育推進委員森尾仁子氏。

▼記念式典
十月二十六日午前十時～十時半。

▼学習発表会
同二十六日午前十時半～午後三時半、同二十七日午後零時半～三時半。

▼作品展示会
同二十六日と二十七日午前九時半～午後四時。

▼料理バザー
同二十六日と二十七日午前十時～午後三時半。

市では、この大会に出展する市民の菊花作品を募っています。出品は大菊三本立て一人一鉢で、十月十二日までに市観光課(電話一一一)へ申し込んでください(問い合わせも同課へ)。

なほ十一月八日には心身障害者を同大会に招待し、菊花を楽しんでもらいます。

▼チャリティーバザー
同二十七日午前十時～正午。

▼創立十周年記念行事
日ごろ公民館で学習活動をしている教室や自主グループによる作品展などを行い、学習・連帯・創造の輪を広げようというものです。

▼記念式典
十月十九日午前十一時～正午(市立登美ヶ丘老人憩の家)。

▼作品展示
同十九・二十日午前九時半～午後四時。

▼料理バザー
同十九・二十日午前十一時～午後三時半。うどん・おでん(前売券あり)。

▼着物着付け教室
十月二十三日～来年三月十二日の毎月第二・四水曜日午前九時半～正午。女性二十五人。

▼手作り製本教室
十月二十四日～来年三月二十日の毎月第二・四木曜日午後一時～午後四時。

市教育委員会と青年文化祭・ヤングカーニバル実行委員会が主催する青年文化祭のヤングミュージックコンサートの出演者を次のとおり募集しています。

この催しは、十一月十日(日)午前十一時～午後二時に鴻ノ池陸上競技場補助競技場でヤングカーニバルと併せて若者たちによる若者たちの祭として開くものです。

午後四時。成人二十人。バン・めん類とお菓子作り教室。十月三十日～来年三月十九日の毎月第一・三・五水曜日午前九時半～午後零時半。女性二十四人。

※受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて十月十五日までに必着で同館へ。はがき一枚に一人限り。

富雄南公民館 (市内中町五〇一三番 電話三〇六六番)

教育講演会 素晴らしい創造力のある子どもを育てるにはどのようにしたらよいかなど子育ての示唆に富む講演です。

とき十月十一日(金)午前十時～十一時半▽幼児・小学生の子を持つ母親七十八人▽テーマ「講師」新しいことばとの出会い「教育評論家の平原哲平氏」。

聴講希望者は住所、氏名、年齢、電話番号を明らかにして電話で十月九日までに同館へ。

平城西公民館 (市内神功四丁目一四番 電話五七一三番)

女性のための法律講座 日常生活に必要な法律知識について学びます。

とき・内容十月二十六日・十一月九日「女性の法律上の地位」、同十六日「女性の働く権利」、同三十日「消費者としての権利」、十二月十四日「紛争が起きた場合の処置」。いずれも

土曜日午前十時～正午▽対象女性四十五人▽講師井護士山田磯子氏。

受講希望者は往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて十月十五日までに必着で同館へ。はがき一枚に一人限り。

富雄南公民館 (市内中町五〇一三番 電話三〇六六番)

教育講演会 素晴らしい創造力のある子どもを育てるにはどのようにしたらよいかなど子育ての示唆に富む講演です。

とき十月十一日(金)午前十時～十一時半▽幼児・小学生の子を持つ母親七十八人▽テーマ「講師」新しいことばとの出会い「教育評論家の平原哲平氏」。

聴講希望者は住所、氏名、年齢、電話番号を明らかにして電話で十月九日までに同館へ。

平城西公民館 (市内神功四丁目一四番 電話五七一三番)

女性のための法律講座 日常生活に必要な法律知識について学びます。

とき・内容十月二十六日・十一月九日「女性の法律上の地位」、同十六日「女性の働く権利」、同三十日「消費者としての権利」、十二月十四日「紛争が起きた場合の処置」。いずれも

青少年児童会館 (市内西木八軒町 電話七〇三七番)

親子の手作り教室 十月二十七日～十二月一日の毎週日曜午後一時～三時。五回で終了。小学三～六年生の子とその親二十五組。材料(不用品)持参のこと。申し込み締め切りは十月二十日。

初心者向け書道教室 十月十七日～十二月十九日の毎週

10月15日・31日は市・県民税(第三期分)の納期です。

16日映写技師の養成講習会 市教育委員会の16日映写技師養成講習会が次のように開かれます。受講希望者ははがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を書いて十月十七日までに必着で市社会教育課(二条大路南一丁目、電話一一一)へ申し込みください。応募者多数の場合は抽選。

とき十一月一日(金)午前八時四十分～午後八時半、同二日(土)午前八時半～午後五時▽同市青年

午後零時半受付▽ところ市史跡文化センター▽テーマ「講師」生き方としての生涯教育」放送キヤスタ

行政なんでも相談所 とき十月十六日(水)午前十時～午後四時▽ところ奈良ファミリー(西大寺東町)四階催し場▽主催奈良県地方事務局・奈良市・奈良県・奈良県建築士会▽一日相談所長奈良弁護士会会長吉田恒俊氏

16日、奈良ファミリー4階で

木曜日午後六時半～八時半。市内在住・在勤の二十五歳までの青少年二十五人。教材費は実費負担。申し込み締め切りは十月十二日。

※受講希望者は、はがきに住所、氏名、年齢(親と子の手作り教室は子の学校名と学年)、電話番号を書いてそれぞれの締め切り日まで必着で同館へ。電話申し込みも可(水曜日は休館)。

秋の手づくり祭 平城児童センターで親子がたのしむ社会福祉法人平城児童センター(歌姫町、電話二七一六)では、「秋の手づくり祭」を開催します。これは親子で、竹・和紙・布・わらを使って竹とんぼやわらざりなどの「手づくり」を楽しもうというもので、だれでも無料で参加できます。当日はカッター、小刀を持参してください。

とき十月十三日(日)午前十一時から雨天決行▽当日はラーメン、焼きとり、ポップコーンなどの屋台店も出ます。

ボイラーの規制規模広がる 大気汚染防止法改正で、さき大気汚染防止法施行令の一部が改正され、九月十日から施行されました。今回の改正で規制の対象となるボイラーの規模要件が次のようになり変りました。

改正前 伝熱面積(水に熱を伝える面積)が十平方メートル以上。

改正後 「伝熱面積が十平方メートル以上」は同じ。

伝熱面積が十平方メートル未満でも「バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算一時間当たり五十馬力以上」。

該当施設を保有するか、またはこれから設置する事業所は県公害課への届出が必要で、くわしい問い合わせは県公害課(電話一一一)または市公害交通課(電話一一一)へ。

市民スポーツ開放日 卓球十月十二日(土)午前九時～正午は自由。午後一時～四時は時間制。

【注意】学校などのクラブ活動は認めません。運動靴を必ず使用。用具のある人は持参してください。(電話一五〇一) 中央体育館

20日、奈良公園 奈良公園で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

奈良公園 国際青年会館で実践活動を行います。私たちのかけがえのない郷土を、私たち自身の手で美しく住みよいものにするために行うもので、各自で収集用ビニール袋・軍手などクリン活動に必要な物を持参のうえ、県庁前公園広場に集合してください。

政治教養講座

10月22・29日
県文化会館で

市・県両選挙管理委員会と市・県両明の選挙推進協(議)会の共催で政治教養講座をつぎのように開きます。これは市民のみなさんに社会や政治への関心を高めてもらい、常に政治をみつめて適切な代表者を選ぶ「目」を養ってもらうとすものです。

とき 十月二十二日(火)
・二十九日(火)の午後六時〜八時十五分と二つ
県文化会館(登大路町)集会室A・B 定員 市内在住・在勤の十八歳以上の人百人
▼テーマと講師 二十一日「くらしと政治」大阪家裁調停委員(大阪ユネスコ協会副会長)金森アキ氏、「日本の風土と選挙」京都産業大学法学部教授小平修氏。二十九日「社会風潮とこれからの時代」毎日新聞大阪本社説説副委員長上妻教男氏、「東南アジアと日本のくらし」京都大学

老春手帳入浴券切り替え

市内公衆浴場の入浴料金が九月十六日に改正されたのにともない、老春手帳入浴券が新しくなりました。九月十六日以前の入浴券は使用できなくなり、市老人福祉課(二条大路南一丁目、電話 〇一〇一)へ、または出張所・連絡所で、新しい入浴券に切り替えてください。

初級手話講習会

20日までに申し込みを
手話を覚えて聴覚障害者とのコミュニケーションを深めてもらうと、市聴覚障害者

胃がん検診

検診車で巡回
胃がんの早期発見・早期治療のため、検診車による検診を次のように行います。

無料(申し込み時に申告のこと)。
11月1日(金) 中登美団地管理事務所
11月9日(土) 伏見小学校
11月18日(月) 東登美ヶ丘小学校
11月20日(水) 西之阪隣保館
11月21日(木) 古市児童館
11月22日(金) 鼓阪小学校

四力月児健診

奈良保健所と西奈良保健センターで
奈良保健所(西木辻八軒町、電話 〇六一七)と西奈良保健センター(登美ヶ丘二丁目)で、日程はつぎの通り。

市保健センター

(市内二条大路南一丁目) 電話 〇二二二番
成人健康相談 四十歳以上

西奈良保健センター

(市内登美ヶ丘二丁目) 電話 〇五九二番
離乳食教室 とき 十一月

奈良保健所

(市内西木辻八軒町) 電話 〇六一七番
十月月児教室 十月月児を対象に身体計測、発育状態の観察をし、お母さんには保健婦・栄養士・歯科衛生士が集団保健指導を行います。毎月第二・三火曜日の午後一時から(受け付けは一時半まで)。定員は一回五十人。希望者は

原爆被害者の会 再建会を募集

「奈良県原爆被害者の会」が被爆四十周年にあたる今年五月、十年ぶりに再結成され、あらためて会員を募っています。

同会は会員の親睦、団結の促進や療養・生活等の向上などを目的に約十年前まで活躍していましたが、指導者の死によって中断されていた。再建の会は田中義治さん

特産皮革と はきもの市

奈良特産皮革・はきもの市がつぎのように開かれます。

とき 十月十八日(金) 同二十三日(水)。平日は午前十時〜午後六時、土・日曜日は午前十時〜午後六時半。二つとも近鉄百貨店奈良店五階催会場。展示即売品 紳士・婦人靴、サンダル、桐下駄、野球用グローブ・ミット、スキー靴、ゴルフシューズ、バッグなど。

年金街頭相談所

一カ所所をひらく
県国民年金課と奈良社会保険事務所共催の「年金街頭相談所」がつぎのように開かれます。国民年金や厚生年金など年金についてのあらゆる相談に応じます。時間は両日とも午前十時〜午後三時。

十月四日(金) 友楽会館(角振町) 正面玄関前
十月七日(月) 奈良ファミリー近鉄百貨店(西大寺東町) 正面入口

県の出張婦人相談室

県婦人相談所では、複雑で多様化する婦人問題に適切な助言指導をする定期出張婦人相談室を十月十四日(月)午前十時〜午後四時に市社会福祉事務所相談室(市役所一階)で開きます。

花の市

とき 十月十三日(日) 午前八時
ところ 近鉄奈良駅前行基噴水広場
近鉄学園前駅東側 西部公民館南側

大型「ゴミ」収集

10月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。

収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。

なお、有害ゴミ(蛍光灯など)は「有害」と表示して、大型ゴミと区別して出してください。

鼓阪・平城・平城ニュータウン・大安寺・大安寺西(一部)・佐保・二名(一部)・登美ヶ丘・学園北・東登美ヶ丘・平城西・青和(一部)・学園南・学園三(一部)

ゴミ収集

十月十日(木)の「体育の日」は「燃やせるゴミ」の収集を休みます。該当地区は十月十四日(月)に収集します。